

レッスン基本方針

2017年4月1日

わかぎミュージックサロン

富樫 誠

- レッソンの目標
ドラムを通じて、音楽をより楽しめるようになること
必要とされる方については、知識、技術、意識を高め
現場レベルで対応できる能力を取得すること

- 目標達成への方法
個性の把握、過度な矯正の禁止
視野の広角化
インサイドアウト視点に基づく、対応力の向上
基礎音楽力及び演奏スキル、テクニックの向上

- 基礎練習について
他のスクールに比べ、基礎練習はやや難しく設定しています。
楽曲をよりリラックスして演奏する為に、
基礎練習は楽曲練習よりも難しくあるべき、と考えます。

- 基礎練習メニュー
スティックコントロール / ルーディメンツ
コンビネーション、リズムパターン
楽譜読解、音楽理論
フォーム、呼吸法、歌い方
実践フレージング・アドリブ演奏 など
別途、課題曲に沿った基礎練習も併せて用意します。

- 実践トレーニング
マイナスイオン音源を用いたレッスン
セッション実習
レコーディング実習
ライブリハーサル想定トレーニング

- 課題曲選定について
好きな曲を課題曲に選べます。
難しすぎる部分があれば、ある程度手直しします。

- 課題曲選定基準
明らかに技量不一致な曲は課題曲の対象から除外します。
嘘・ハッターリ・手抜き・その場しのぎのテクニック等の
レクチャーは一切致しません。

難しい書き方になってしまいました。

基本的に楽しくレッスンしている中に上記の要素が入っているもの、とご理解いただければ幸いです。